

IoP推進機構の新体制の確認について

1-1. 展開枠に向けた事業実施の推進体制 (参考: R4年度の体制)

【構成員】

高知県知事、国立大学法人高知大学学長、高知県立大学法人高知工科大学学長、高知県立大学法人高知県立大学学長、高知県農業協同組合中央会会長、高知県農業協同組合副組合長、(一社)高知県工業会会長、高知県IoT推進ラボ研究会会長、IoP推進機構理事長、(株)四国銀行代表取締役頭取、(株)高知銀行代表取締役頭取

高知県Next次世代型施設園芸農業に関する産学官連携協議会

年2回開催(8月、1月)

担当: 県農業ノバージョン推進課

事業責任者 (プロジェクト全体の責任者)
高知大学 受田浩之 理事

代表者会議(2つの部会とIoP推進機構の取組をPDCAサイクルにより2ヶ月ごとに点検・検証)

構成: 事業責任者(座長)、中心研究者、部会長、IoP推進機構理事長

【IoPプロジェクト事務局】 プロジェクト全体の進捗状況の把握・調整・広報 等

担当: 県農業イノベーション推進課

産業振興計画
フォローアップ
委員会

研究開発

専門部会

人材育成

産業振興

体制を見直し

①IoPプロジェクト研究推進部会 [IoP研究開発の推進]

【役割】 研究全体の進捗状況等の検証
(「評価(チェック)」 「改善(アクション)」)
【会の開催】 概ね四半期に1回
【構成】 高知大学本家研究担当理事(部会長)、中心研究者、プロジェクトチームリーダー、スーパーバイザー

担当: 県農業
イノベーション推進課

中心研究者
(研究の指揮・統括)

展開枠

【柱1】メインエンジンの深化
高知大学 北野雅治特任教授
高知大学 岩尾忠重特任教授

【柱2】サブエンジンの開発
高知工科大学 福本昌弘教授
高知大学 岩尾忠重特任教授

現研究課題との相乗効果によるIoP研究の加速

【柱3】サステナブル
with IoP
京都大学大学院
藤原拓教授

【柱4】新たな
高付加価値化
高知県立大学
渡邊浩幸教授

※太字はプロジェクト当初からの中心研究者

②人材育成部会 [大学連携による高度な専門人材の育成]

【役割】 人材育成(学生・社会人)に関するプログラムの検討、進捗状況等の検証
【会の開催】 概ね年2~3回
【構成】 高知大学: 岩崎理事(部会長)、枝重学部長、石塚教授、深田教授、池島教授 他
高知工科大学: 古沢教授
高知県立大学: 村上学部長
高知県: 岡林農業振興部IoP推進監
その他: JA高知県、(株)南国スタイル、林農園、指導農業士

担当: 高知大学IoP
イノベーション推進課

<部会で検討する人材育成等>
詳細は部会の下に設置する各チームにおいて検討
【学生教育】
・IoP連携プログラム(大学院特別プログラム)開講(高知大学・高知工科大学・高知県立大学)
・IoP教育プログラム(学士課程)(共通教育科目新設・単位互換)
【社会人教育】
・IoP塾(Archives)
・土佐FBC研究開発実践コース: R5開講予定

現場主義の実践的人材育成
Society5.0型農業の人材確保

③IoP推進機構 [IoPプロジェクトの産業界との連携]

【役割】 IoPプロジェクトの産業界との連携
【会の開催】 概ね2ヶ月に1回
【構成】 理事長: 武市智行氏(産)
副理事長: (山脇 浩二 県JA室長)・土居内淳一(県・農業振興部)
外部理事: 三輪泰史(IT)、八子知礼(IT)、青山浩子(流通)、堂山一成(流通)
県内理事: 東 宣雄(農家)、野島貴美子(農家)
本家孝一(学・IoP研究推進部会長・高知大学理事)
岩崎貢三(学・IoP人材育成部会長・高知大学理事)
石塚信史(学・高知大学次世代地域創造センター長)
清水明宏(学・高知工科大学学長特別補佐(新学群・IoP担当))
松島弘敏(産)

担当: 県農業
イノベーション推進課

理事
会
内
理
事
・土居 謙一(県・産業振興推進部)、土居 秀臣(県・商工労働部)
事務局長: 岡林俊宏(県)
※顧問: 内田誠(弁護士)、上羽秀敏(弁理士)
※オブザーバー: 四国銀行、高知銀行
JAバンク高知、みずほ銀行

<主な検討内容>
(1) IoPクラウドの構築、活用、普及等に関すること
(2) IoPクラウドを核とした既存ビジネスの強化・新規ビジネスの創出、その他関連産業の育成・集積に関すること
(3) プラットフォーム展開に関すること
(4) IoP共創センター、IoP参画企業等との連携に関すること
(5) その他機構の目的を達成するために必要な事項

クラウドシステム
チーム

ビジネスチーム

知財データ管理
チーム

社会実装

研究開発と生産現場をつなぐエコシステム
真に活用できるIoP技術の開発と普及
必要とされている技術研究の推進・教育

展開枠

④IoP農業研究会(R4) [農業現場の課題解決プラットフォーム]

【役割】 IoP研究の農家への普及・現場実証・課題収集
【会の開催】 概ね2ヶ月に1回
【構成】 北野IoP共創センター長(会長)、越智JA高知県春野胡瓜部会副部長(副会長)
高橋高知県農業技術センター所長(副会長)、岩尾特任教授(部会長)、
細川高知県農業技術センター企画監(部会長)
主たる事務所) IoP共創センター-サテライトオフィス (R4.8.1設置)
(高知県農業技術センター内)

担当: 高知大学
IoP共創センター

IoP農業研究会 会員

IoP農家
IoP普及員
・JA指導員
IoP志望学生
IoP技術者
IoP研究者
IoP企業

IoP作業
WG群
・IoPニラWG
・IoPナスWG
・IoPトマトWG
・IoPキュウリWG
・IoPピーマンWG

現場の声を
ダイレクトに
教育研究現場
に接続

研究普及部会
IoPの機能の最適化と普及の推進

IoP作物部会
IoP研究開発技術の現場検証・改善

<スーパーバイザー等の専門部会等への参画>

【①IoPプロジェクト研究推進部会】
・京都大学大学院農学研究科 教授 土井 元章 氏
・東京大学大学院情報学環 教授 越塚 登 氏
・オハイオ州立大学食物農業環境科学部 教授 寺リ クボタ 氏
・東京大学 名誉教授 清水 誠 氏
【③IoP推進機構】
・(株) 武市コミュニケーションズ 代表取締役 武市智行 氏
・(株) 日本総研創発戦略センター エキスパート(農学) 三輪泰史 氏
・(株) INDUSTRIAL-X 代表取締役社長CEO 八子知礼 氏
・デジタルハリウッド大学 教授 太場次一 氏

展開枠

早稲田大(R4~予定)
教授 関根 泰氏
地球研(R5~予定)
林健太郎氏
ワヘンゲン大
(R4.8客員教授へ)
教授 Jos Verstegen氏

1-2. 展開枠に向けた事業実施の推進体制 (R5年度からの新体制)

高知県Next次世代型施設園芸農業に関する産学官連携協議会

年2回開催(8月、1月)

担当：県計画推進課

【構成員】

高知県知事、国立大学法人高知大学学長、高知県立大学法人高知工科大学学長、高知県立大学法人高知県立大学学長、高知県農業協同組合中央会会長、高知県農業協同組合副組合長、(一社)高知県工業会会長、高知県IoT推進ラボ研究会会長、IoP推進機構理事長、(株)四国銀行代表取締役頭取、(株)高知銀行代表取締役頭取

事業責任者 (プロジェクト全体の責任者)
高知大学 受田浩之 理事

代表者会議 (2つの部会とIoP推進機構の取組をPDCAサイクルにより2ヶ月ごとに点検・検証)
構成: 事業責任者(座長)、中心研究者、部会長、IoP推進機構理事長、県

事務局: 県農業イノベーション推進課 (IoP推進室)

産業振興計画
フォローアップ
委員会

【IoPプロジェクト事務局】 プロジェクト全体の進捗状況の把握・調整・広報 等

研究開発

専門部会

人材育成

産業振興

展開枠

①IoPプロジェクト研究推進部会 [IoP研究開発の推進]

部会
[役割] 研究全体の進捗状況等のPDCA
[会の開催] 概ね四半期に1回
[構成] 高知大学本家研究担当理事(部会長)、研究者、プロジェクトチームリーダー、スーパーバイザー

IoP共創センター
[IoP研究の自走組織]
県内外のIoP研究機関連携組織へ

展開枠

中心研究者 (研究の指揮・統括) ※太字はプロジェクト当初からの中心研究者

[柱1] メインエンジンの深化
高知大学 北野雅治特任教授
高知大学 岩尾忠重特任教授

[柱2] サブエンジンの開発
高知工科大学 福本昌弘教授
高知大学 岩尾忠重特任教授

現研究課題との相乗効果によるIoP研究の加速

[柱3] サステナブル with IoP
京都大学大学院 藤原拓教授

[柱4] 新たな高付加価値化
高知県立大学 渡邊浩幸教授

スーパーバイザー
・京都大学大学院農学研究科: 教授 土井 元章 氏
・オハイオ州立大学食物農業環境科学部: 教授 チェリクボタ 氏
・早稲田大: 教授 関根 泰氏
・地球研: 林健太郎氏
・ワヘンガン大: 教授 Jos Verstegen氏 (R4~高知大客員教授)

②人材育成部会 [大学連携による高度な専門人材の育成]

部会
[役割] 人材育成 (学生・社会人) に関するプログラムの検討、進捗状況等の検証
[会の開催] 概ね年2~3回
[構成] 高知大学: 岩崎理事(部会長)、枝重学部長、石塚教授、深田教授、池島教授 他
高知工科大学: 古沢教授
高知県立大学: 村上学部長
高知県: 岡林農業振興部IoP推進監
その他: JA高知県、(株)南国スタイル、林農園、指導農業士

担当: 高知大学IoPイノベーション推進課

<部会で検討する人材育成等>
詳細は部会の下に設置する各チームにおいて検討
・[学生教育]
・IoP連携プログラム (大学院特別プログラム) 開講 (高知大学・高知工科大学・高知県立大学)
・IoP教育プログラム (学士課程) (共通教育科目新設・単位互換)
・[社会人教育]
・IoP塾 (Archives)
・土佐FBC研究開発実践コース: R5開講予定

<スーパーバイザー等のプロジェクト参画>
・(株)武市コミュニケーションズ 代表取締役 武市智行 氏
・(株)日本総研創発戦略センター エクスパート (農学) 三輪泰史 氏
・(株)INDUSTRIAL-X 代表取締役社長CEO 八子知 氏
・東京大学大学院情報学環 教授 越塚 登 氏
・デジタルハリウッド大学 教授 太場次一 氏

③IoP推進機構 (IoP域外展開へ)

部会
[役割] IoPプロジェクトの産業界との連携
[会の開催] 概ね四半期に1回
[構成] 会長: 受田事業責任者
副会長: 徳弘 (JA中央会参事)・石塚 (IoP共創センター副センター長)
外部委員: 三輪泰史、八子知礼 (IT) 青山浩子、堂山一成 (流通)
事務局長: 岡林俊宏 (県)
※顧問: 内田誠 (弁護士)、上羽秀敏 (弁理士)
※オブザーバー: 四国銀行、高知銀行 JAバンク高知、みずほ銀行

<主な役割>
・IoP自治体ネットワークに関すること。
・IoPプラットフォーム展開に関すること。
・IoP共創センター(研究開発)、IoP参画企業等(関連産業展開)との連携に関すること。

知財データ管理WG クラウドシステムWG ビジネスWG
IoP技術者コミュニティ IoT/AI人材育成

⑥大学発ベンチャー (R5設立予定)

<主な役割>
・IoPメインエンジンの展開、運用
・IoPサブエンジンの展開、運用
『知財データ管理WG』への参画

⑦IoP-JV企業体

<主な役割>
・IoPプラットフォーム(SAWACHI)の展開、運用等
・IoP関連デバイス、アプリケーションとの連携
『クラウドシステムWG』への参画

⑧IoP参画企業コンソーシアム

<主な役割>
・IoP関連デバイス、アプリケーション、サービス等の開発、運用、展開
・IoPクラウドを核とした既存ビジネスの強化・新規ビジネスの創出等
『ビジネスWG』への参画
『IoP技術者コミュニティ』への参画

社会実装
展開枠
双方向
研究開発と生産現場をつなぐエコシステム
真に活用できるIoP技術の開発と普及
必要とされている技術研究の推進・教育

現場主義の実践的人材育成
Society5.0型農業の人材確保
高・大連携
教育委員会

スーパーバイザー (計画全体)

④IoP農業研究会 (R4) [農業現場の課題解決プラットフォーム]

役員会
[役割] IoP研究の農家への普及・現場実証・課題収集
[会の開催] 概ね2ヶ月に1回
[構成] 北野IoP共創センター長(会長)、越智JA高知県春野胡瓜部会副部長 (副会長) 高橋高知県農業技術センター所長 (副会長)、岩尾特任教授 (部会長)、細川高知県農業技術センター企画監 (部会長)
[主たる事務所] IoP共創センターサテライトオフィス (R4.8.1設置: 高知県農業技術センター内)

担当: 高知大学 IoP共創センター

IoP農業研究会 会員
IoP農家
IoP普及員
・JA指導員
IoP志望学生
IoP技術者
IoP研究者
IoP企業

研究普及部会
IoPの機能の最適化と普及の推進

IoP作物部会
IoP研究開発技術の現場検証・改善

・IoPニラWG
・IoPナスWG
・IoPトマトWG
・IoPキュウリWG
・IoPピーマンWG

IoP作目WG群
現場の声をダイレクトに教育研究現場に接続

⑤データ駆動型農業推進協議会 (県内実装)

構成員
先進的農業者
JA 大学
農業イノベーション推進課
環境制御普及推進員
農業技術センター

指導体制の整備 実践支援 ハウスの低コスト化

活動内容
①データ駆動型の営農指導体制の構築と指導者の育成 (高知県データ駆動型農業推進アドバイザーによる指導)
②データ駆動型農業の推進に係る技術実証 (県内各地、各品目で設置している『学び教え合う場』活用)
③環境制御技術導入や次世代型ハウス整備の推進 (研修会、現地検討会、視察研修等)